

# 花 祭 り

平成25年4月8日

組合員の皆さん、普段取り扱っているお花に感謝していますか？日々の業務の中、お花をただの商品として見てしまっている人が多いのではないのでしょうか？お花の仕事に携わる私たちにとって、お花は生活の一部であり、また人々の心を癒してくれる大切な存在です。そんなお花に感謝の気持ちを伝え、生きものであるお花の供養を目的として毎年4月8日に花祭りが行われています。それに伴い、花祭り会場となる名港フラワブリッジ・多目的ホールの装飾を私たち名花協青年部がお手伝いさせていただきました。

第50回目となる今年の花祭りは、多くの人に注目されてその為、装飾のデザインも今までにない、シンプルで美しいものを考えました。一人一人が一個のアレンジを制作するのではなく、一つの空間を全員で創り上げ、また青年部のトップアーティスト二人によるデモンストレーションを行い、味付けを加える事で、とても素敵な花祭り会場になりました。

そんな準備の甲斐もあり、花祭り当日はとてまたくさんの来場者が訪れました。神主さんの祝詞奏上や来場者全員による献花が行われ、お花に感謝の気持ちを伝える事ができました。花祭り後に祝賀パーティーが行われ、「今年の装飾は一味違うね」「さすが青年部！」など様々な方からお褒めの言葉を頂き、自分が青年部の一員である事に誇りを持ちました。今後も青年部の一員として、色々な活動を行なっていきたいです。



(デモンストレーション)



(花祭り会場)



(花祭り)



(祝賀パーティー)